

「第14回 クリーンパーク折居連絡協議会」会議概要

1 日 時 令和6年6月23日（日）10時～11時40分

2 場 所 クリーンパーク折居2階大会議室

3 出席者

自治会・町内会（7名）

城南衛生管理組合（6名）、城南環境テクノロジー（株）（2名）

4 内 容

(1) クリーンパーク折居の稼働状況等について、令和5年度の搬入・処理量、発電・売電量、排ガス、騒音・振動測定の結果、放流水の水質測定結果等を報告した。

(2) その他

環境ふれあいひろばのオープニングイベントについて説明した。

(3) 施設見学会

クリーンパーク折居の紹介及び見学ルートを案内した。

(主な意見)

ア. 売電について、ランニングコストに対する割合は何%程度でしょうか。

⇒当該年度の整備内容、焼却日数、売電単価等により大きく変動します。

(参考：令和3年度～5年度実績では30%～40%程度)

イ. 売電収入が非常に少なくなった場合、行政サービスや運営に影響はあるのでしょうか。

⇒売電収入が少なくなることによる影響はありません。

ウ. ごみの分別は今のやり方が一番良いのでしょうか。合理的にできないものなのでしょうか。

⇒数十年単位で、ごみ処理施設の整備等も勘案して現在の分別数に落ち着いていますので、現在の分別のやり方が一番良いとお考えください。

エ. ごみ減量の啓発に係る資料をいただけないでしょうか。また、ダイオキシン類測定結果については、総量で示した方が、削減への意識が高まるのではないのでしょうか。

⇒ごみ減量の啓発については、組合広報誌をご参照ください。また、ダイオキシン類については、(総量ではなく、)濃度で安全性が確認できます。

なお、啓発の観点では、ダイオキシン類は燃焼過程で発生するため、ごみ減量はダイオキシン類の発生量抑制につながるとご理解ください。

オ. 連絡協議会が開催される時期について教えていただけますでしょうか。

⇒例年、1回目を6月下旬、2回目を12月に開催させていただくことを基本としています。ご要望がありましたら、開催時期の調整を検討させていただきます。

カ. 事務所棟移転により、交通量の増加が想定されますが、周辺の環境影響について配慮を検討していただきますようお願いいたします。

⇒承知しました。(イベント開催時には周辺環境への影響を踏まえて検討していきます。)

キ. 前回の議事録で、(事務所棟含む) 会議室の一般開放についての話が記載されていましたが、その件についてはいかがでしょうか。

⇒組合主催の会議等でない場合は、法規制により使用不可となります。

ク. 災害発生時にはごみが増えると思いますが、仮にこの地域で災害が発生した場合どうされるのでしょうか。

⇒城南衛生管理組合を構成する3市3町、組合において災害廃棄物処理計画を定めていて、これに基づき処理します。